

令和6年歯科診療報酬改定対応 施設基準研修(e-ラーニング)

受講期間：2024年10月1日～2024年10月30日

- ・いつでもどこでも学習可能
- ・パソコン、スマートフォンでログインできます
- ・歯科衛生士、歯科技工士、事務スタッフも受講可能（会員のみ）

The screenshot displays the user interface of the e-learning platform. At the top, there is a search bar and a navigation menu. The main content area shows the course title '施設基準研修' (Facility Standard Training) and a progress indicator for '自己チェック' (Self-check) at 13.3%. Below this, there is a '自己チェック' (Self-check) section with a progress bar and a '施設基準研修' (Facility Standard Training) section with a progress bar. The bottom part of the screenshot shows a list of lessons, including '院内感染防止対策、感染経路別予防策' (Infection Prevention Measures, Infection Route Specific Prevention Measures) and '偶発症に対する緊急時の対応、医療事故対策等の医療安全対策' (Emergency Response to Accidents, Medical Safety Measures such as Medical Accident Countermeasures).

受講の流れ

- ① 申込
- ② ID発行
- ③ ログイン
- ④ 自己チェック
- ⑤ テスト回答
- ⑤ 修了証発行
全ての研修の受講
テストの回答
受講料の入金確認

【その2】新潟大学大学院医歯学総合研究科 歯科麻酔学分野 教授 瀧尾 憲司先生
自己チェック講師・施設基準研修・教員に対する緊急時の対応、医療事故対策等の医療安全対策で学習します。

The screenshot shows a video lecture titled '令和6年度歯科診療報酬改定に伴う施設基準研修' (Facility Standard Training in Response to the Revision of Dental Treatment Fees for FY2024). The video content includes a list of learning objectives: 1. 緊急事態対応の知識 (Knowledge of emergency response), 2. 実践的スキル (Practical skills), 3. コミュニケーション能力 (Communication skills), 4. 医療安全対策の理解 (Understanding of medical safety measures), and 5. ガースタディとシミュレーション (Gas study and simulation). Below the video, there is a '問題' (Question) section with a multiple-choice question: '問題1：見所麻酔薬の過剰投与によって発生する可能性がある症状はどれですか？' (Question 1: Which symptom is likely to occur due to overdose of conscious sedation drugs?). The options are A. 頭痛 (Headache), B. 発熱 (Fever), C. 急性見所麻酔中毒 (Acute conscious sedation poisoning), and D. 便秘 (Constipation).

第9回国際歯科医療安全機構 学術大会 2024年8月24日 昭和大学にて開催

主催：一般社団法人国際歯科医療安全機構

理事長：瀨戸 皖一

〒143-0016 東京都大田区大森北1丁目10-14Luz大森8F
お問い合わせ 事務局 和泉逸平 電話：090-3008-2628



歯初診 外感染 外安全 口管強 歯援診 の核施設基準に対応しています

研修内容

【歯初診】 院内感染防止対策（標準予防策及び新興感染症に対する対策）に関する研修 【外感染2】 感染経路別予防策（個人防護衣の着脱法等を含む） 及び最新の新型インフルエンザ等感染症等を含む感染症に係る対策・発生動向等に関する研修 東邦大学 医学部 口腔外科学研究室 准教授 関谷 秀樹先生
【外安全】 偶発症に対する緊急時の対応、医療事故対策等の医療安全対策に係る研修（放射線防護含む） 新潟大学大学院医歯学総合研究科 歯科麻酔学分野 教授 瀬尾 憲司先生 松本歯科大学歯科放射線学講座 教授 田口 明先生
歯科疾患の重症化予防に係る継続管理 （エナメル質初期う蝕管理・根面う蝕管理・口腔機能の管理に関する内容を含む） 経済産業省診療所・健康支援センター副所長 日下 輝雄先生 鶴見大学歯学部保存修復学講座、経済産業省医員 岡田 彩子先生 鶴見大学名誉教授 細矢 哲康先生
口腔機能の継続管理に係る研修 昭和大学 歯学部口腔機能管理科 教授 古屋 純一先生 東京医科歯科大学 摂食嚥下リハビリテーション学分野 柳田 陵介先生 鶴見大学名誉教授 細矢 哲康先生
高齢者の心身の特性に係る研修 国立国際医療研究センター病院 歯科・口腔外科診療科長 丸岡 豊先生
小児の心身の特性に係る研修 昭和大学 歯学部小児成育歯科学講座 井上 美津子先生
認知症に関する研修 （認知症対応向上研修の基礎編に準じた内容を含む） 日本精神神経学会 理事 大垣病院 理事長 田口 真源先生
在宅医療・介護等に関する研修 東京医科歯科大学 摂食嚥下リハビリテーション学分野 長澤 祐季先生

研修費用

		医師・歯科医師	他職種※
会員	歯科医師が会員	15,000円	会員歯科医師1名につき 4名無料で受講可能
	他職種が会員	—	5,000円
非会員		25,000円	15,000円

※他職種：看護師、歯科衛生士、歯科技工士、歯科助手、事務スタッフ他

年会費

医師・歯科医師	他職種※	期間：2024年6月1日～2025年5月31日 会員証発行 OralScienceCafe 毎月第1木曜日開催 オンライン交流会 アーカイブの視聴ができます（リアルタイム参加は無料）
8,000円	2,000円	